



IBMのサプライチェーンリスクへの対応



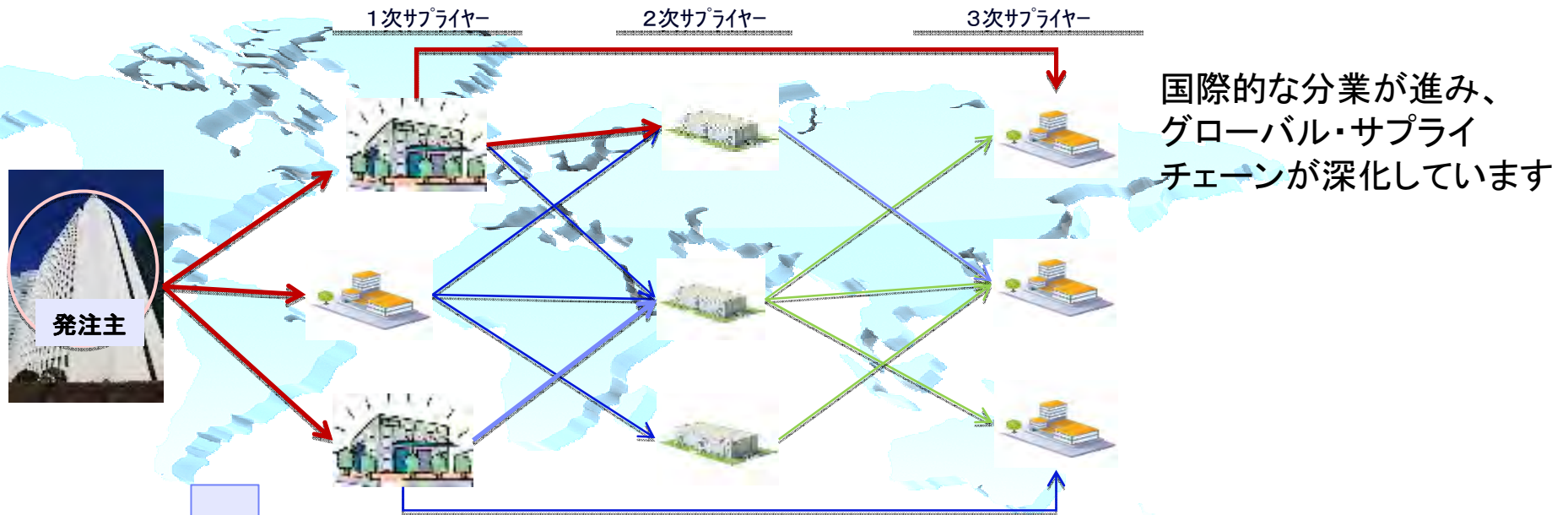
会社概況

会社名称	IBM Corporation
会社設立年月日	1911年6月11日
本社所在地	New Orchard Road Armonk, New York 10504
代表者氏名	Virginia M. Rometty Chairman, President & CEO
Revenue 2012:	\$104.5 billion
Net income:	\$16.6 billion
Total assets:	\$119.2 billion
Number of employees:	434,246

現在のISCの組織構造と重要な役割

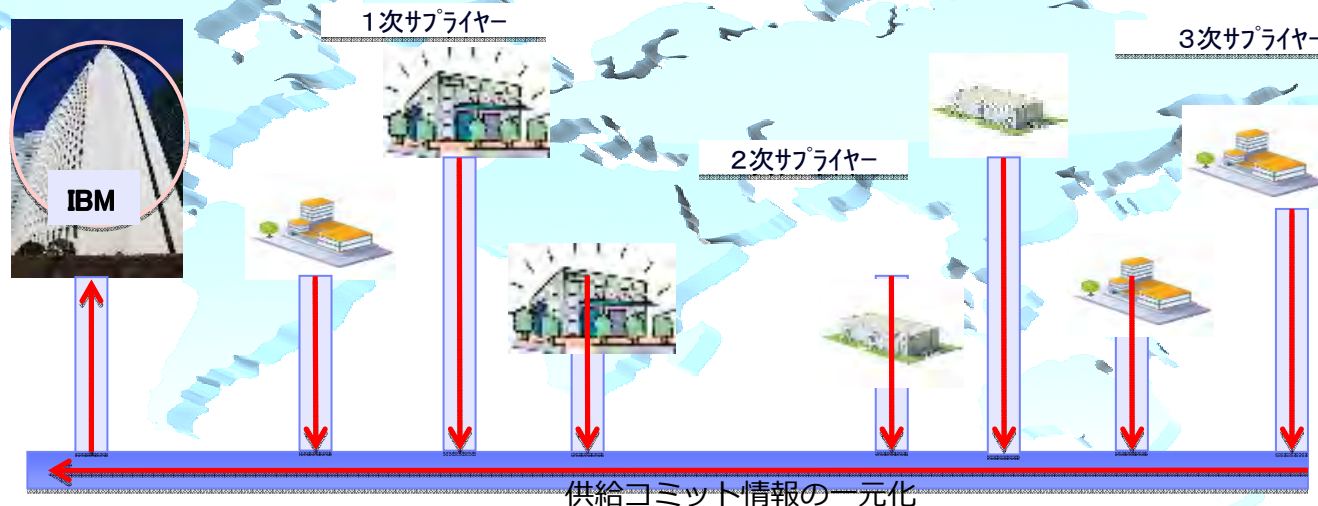


多層構造化し、国際分業化されるサプライ・チェーン



国際的な分業が進み、
グローバル・サプライ
チェーンが深化しています

IBMの取り組み

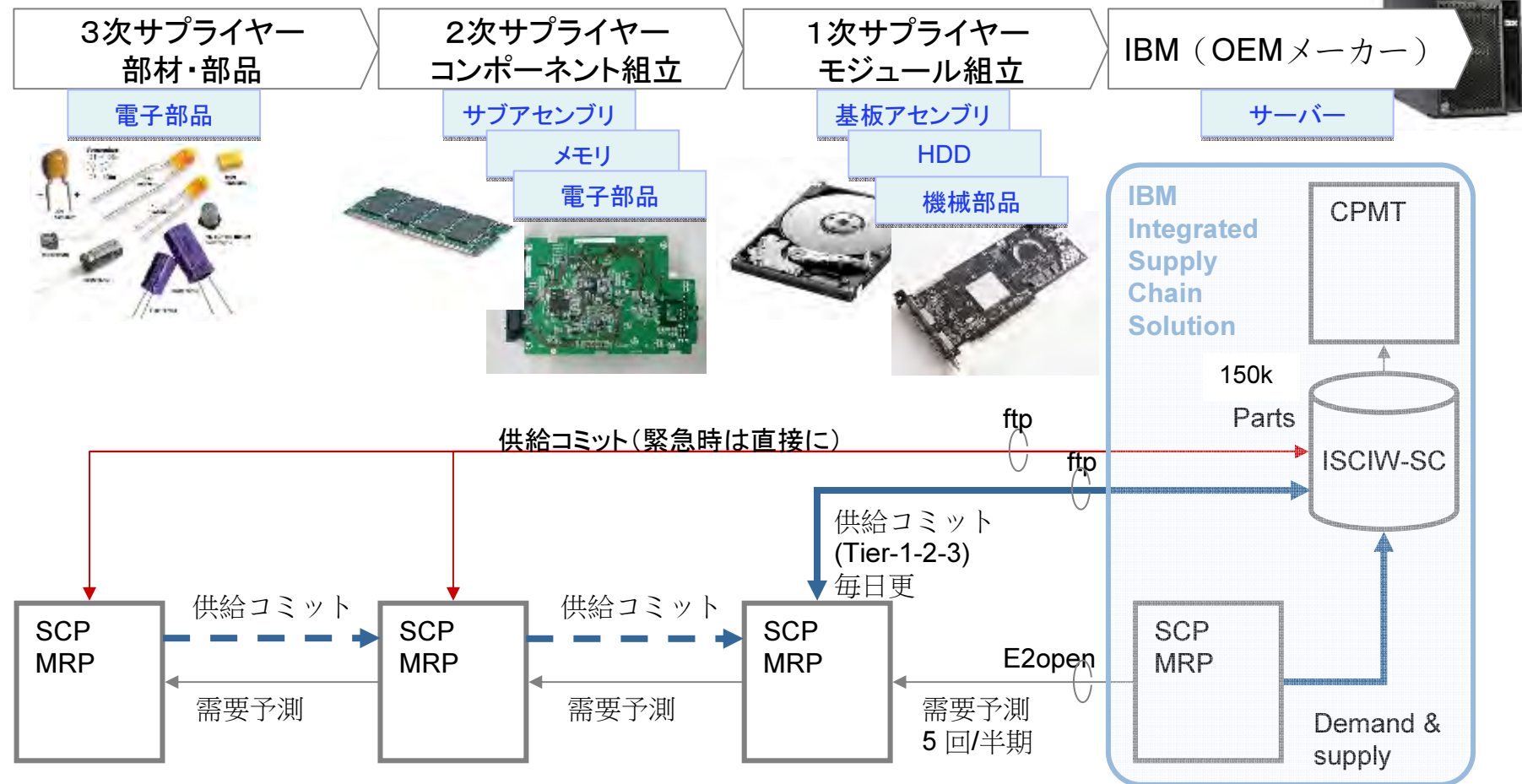


IBMでは、部品の**安定供給**
及び損失を生じない**最適**
在庫を確保するため、健全
なサプライ・チェーンを妨げ
るリスク要因を分析手法に
より数値化し、リスク回避
の活動・ビジネス戦略立案
に役立てています

CPMTへのデータ連携の方法



- 管理対象のパーツについて、毎日需給データを収集しています。(200以上のサプライヤーから15万部品の情報)
- 通常はTier-1経由で上流Tierのデータも取得しますが、必要に応じて直接上流Tierからデータを取得します。



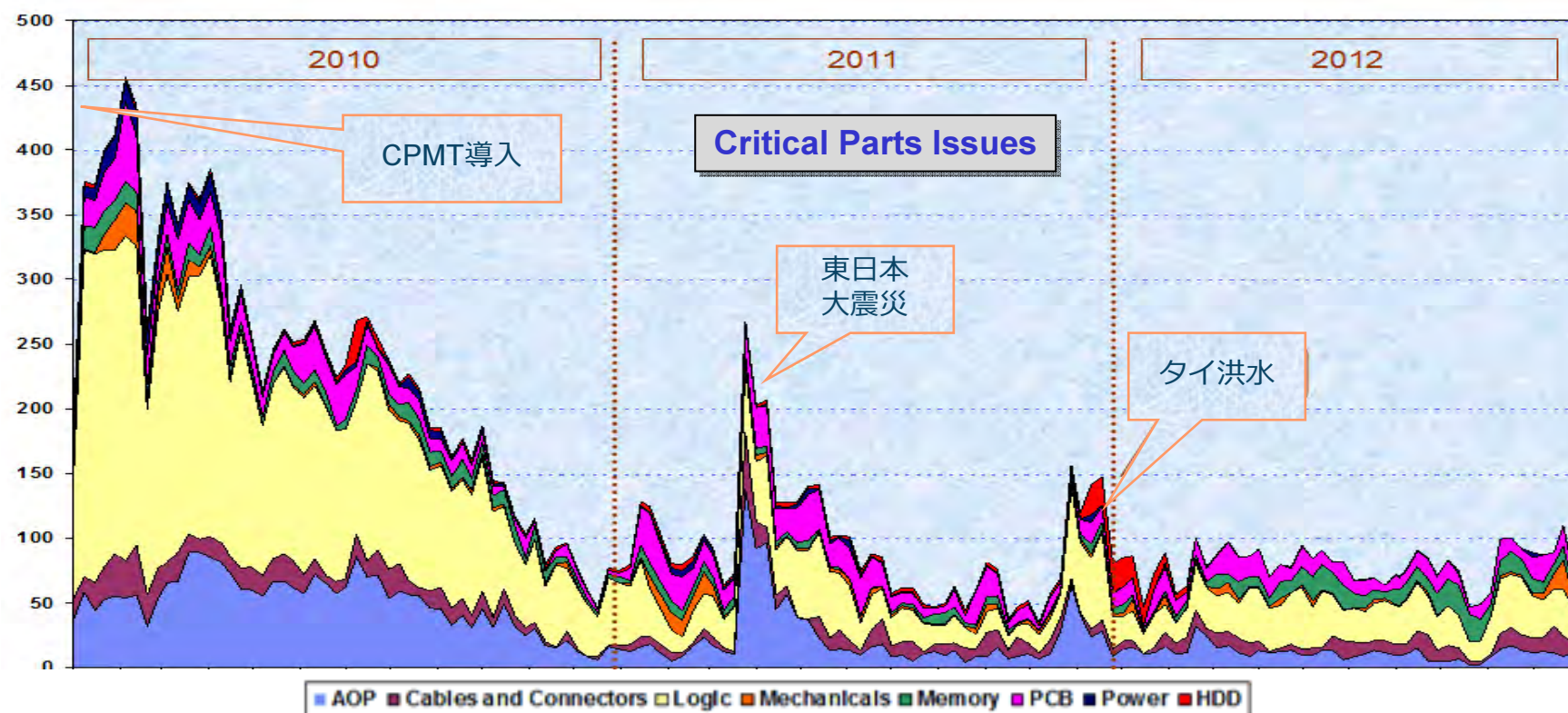
SCP (Supply Chain Planning) サプライチェーン管理
MRP (Material Requirements Planning) 資材所要量計画

E2open : サプライチェーン管理Tool
ftp : ファイル転送

CPMT導入後“見える化”された問題発生予見件数の推移



(件数)



サプライチェーンにおける多層構造の包括的な物流供給網が“見える”化によって、パートナー志向の重要な数値指標に対するコントロールを維持することが可能に。